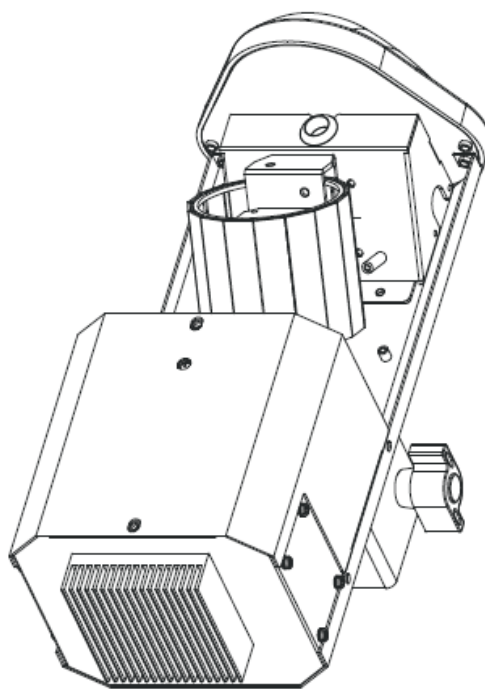




INNO POCKET ROLL

取扱説明書

V1.00



株式会社 サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3

TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

目次

はじめに	3
基本仕様	3
製品仕様	3
安全上の注意	4
操作メニュー	5
基本操作	6
オフセット調整	10
DMX チャート	11
技術資料	13
測光グラフ	13
ディマーカーブ	13
ヒューズ交換	14
メンテナンス	14
故障かな？と思ったら	14

はじめに

この度は AMERICAN DJ、INNO POCKET ROLL をご購入いただき、誠にありがとうございます。
INNO POCKET ROLL は、バレルタイプのミラーを搭載したスキャナーです。本製品の性能を最大限に発揮させ、
末永くお使いいただくため、ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。

基本仕様

- 12W LED を搭載したバレルタイプのミラースキャン
- DMX -512 対応 (6 チャンネル)
- サウンド・アクティブモード、ショーモード、DMX モード、マスター/スレーブモード対応
- 5 種類のディマーカーブに対応
- 本体にサウンド・アクティブモード用マイクを内蔵
- 12 種類のプリセット・ショー・プログラム内蔵
- シングルゴボ/カラー + 8 種類のゴボ/カラー
- ゴボシェイクエフェクト、ゴボスクロールエフェクト搭載
- UCIR リモコン対応 (別売)

製品仕様

モデル	INNO POCKET ROLL
LED	1×12W ミラースキャナーLED
ビーム角	ビーム: 14 度
DMX チャンネル	1 チャンネルモード (6 チャンネル)
消費電力	36W
ヒューズ	3.15A
電圧	AC100V、50/60Hz
重量	2.6 Kg
寸法	幅 132mm×奥行 329mm×高さ 165mm

安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常が認められる場合は本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
2. 本製品は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは、踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
3. 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
4. 本製品を他の機材と接続する際は必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
5. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクター部を持って行ってください。
6. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
7. デイマーパックからの電源供給は行わないでください。
8. 本体カバーを外さないでください。
9. 本製品は屋内専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
10. 周辺温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
11. 壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
12. 布やシート等を被せないでください。また周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物等を置かないようにご注意ください。
13. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようにご注意ください。感電や火災の原因となります。
14. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
15. 故障が生じた場合は、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。
16. メンテナンス以外の目的において、本製品を無断で分解しないでください。
17. 付属の電源ケーブルは、専用の電源ケーブルです。本製品をご使用の際は必ず付属の電源ケーブルを使用してください。

故障が生じた場合はお手数ですが販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となる場合があります。

操作メニュー

MENU	Addr	1	DMX 開始アドレス	
		SL2		
	SLnd	NRSE	スレーブモード	
		SL 1		
		SL 2		
		SHnd	Sh 0	ショー・プログラム 0 - 12
	Sh 1			
	...			
	Sh 12			
	SoUn	on	サウンドアクティブ・モード On/Off	
		oFF		
	SEnS	0	サウンド感度、Low - High (005 - 255)	
		...		
		100		
	dind	SEdA	ディマーモード	
		SEGE		
		tU		StAn=Standard、StAG=Stage
		ArAL		tU=TV、Arch=Architectural、tHEA=Theater
		tH8L		
	bLnd	YES	ブラックアウト: ON=有効、OFF=無効	
no				
LEd	on	ディスプレイ表示: ON=有効、OFF=無効		
	oFF			
dISP	dISP	ディスプレイ反転: ON=有効、OFF=無効		
	dSIP			
PRn	YES	パン位置反転: ON=反時計回り、OFF=時計回り		
	no			
tEST		オートテスト		
tENP		灯体温度		
Fhrs		灯体使用時間		
vEr		ソフトウェアバージョン		
rSEt		全モーター・リセット		

基本操作

設定は「MENU」ボタンを押して設定内容を表示し、「ENTER」ボタンを押して確定させます。「MENU」ボタンを 3 秒以上長押しすることで確定した内容を保存し、メニューに戻ります。30 秒以上操作しなかった場合、画面はロックされます。「MENU」ボタンを 3 秒以上長押しすることで、ロックは解除されます。

【DMX Address】

DMX アドレス設定

1. ディスプレイに ADDR と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 現在設定されているアドレスが表示され、点滅します。「UP」「DOWN」ボタンを押して設定するアドレスを表示します。「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Slave Mode】

マスター・スレーブモードを設定します。

1. ディスプレイに SLND と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. SL1、SL2 のいずれかが表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを使って、設定するモードを選択します。
3. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

※マスタースレーブモードのとき、灯体の 1 つをマスター、それ以外をスレーブに設定します。スレーブを SL1 に設定した場合、マスターとスレーブは同じ動きになり、SL2 に設定した場合、対象の動きになります。

【Show Mode】

ショーモード 0-12(プリセットプログラム)を選択します。

1. ディスプレイに SHND と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. Show 0-12 が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを使って、設定するショー・プログラムを選択します。0 はランダムショーです。
3. 「ENTER」ボタンを押して確定します。
4. 「MENU」ボタンを 3 秒以上押すと選択したショー・プログラムが有効になります。

【Sound State】

サウンドアクティブモードを「ON」又は「OFF」します。

1. ディスプレイに SOUN と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. ON 又は OFF が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを使って、サウンド・アクティブモードを ON 又は OFF します。
3. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Sound Sense】

サウンドアクティブモードのマイクの感度を設定します。

1. ディスプレイに SENS と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
1. 0 - 100 が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを使ってマイクの感度を調整します。
2. 0: 感度が最低、100: 感度が最高を表します。
3. 「ENTER」を押して確定します。

【Dimmer Curve】

ディマーカーブを選択します。

1. ディスプレイに DIND と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 現在設定されているディマーカーブが表示されます。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使って、ディマーカーブを選択します。5 種類のディマーカーブから 1 つを選択することができます。

STDA: Standard、STGE: Stage、TV: TV、ARAL: Architec、THAL: Theatre

4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【BLND】

LED ディスプレイをブラックアウトします。

1. ディスプレイに BLND と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. Yes/No が表示されます。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押し Yes/No を選択します。

Yes: ブラックアウト(スタンバイ)

No: ブラックアウト解除

4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【LED】

操作がなかった場合、10 秒後に LED ディスプレイのバックライトをオフします。

1. ディスプレイに LED と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. On または Off が表示されます。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押し On/Off を選択します。

On: バックライトは常時オン

Off: 操作がなかった場合、バックライトは 10 秒後にオフ

4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Display Invert】

LED ディスプレイ表示を 180 度反転させることができます。

1. ディスプレイに DISP と表示されるまで、「MENU」ボタンを押し「ENTER」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押すと、LED ディスプレイの表示は反転、再度「ENTER」ボタンを押すと、通常の表示になります。

【Pan Invert】

パン位置を左右反転

1. ディスプレイに PINT と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. Yes/No が表示されます。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押して Yes、または No を選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Tilt Invert】

チルトの位置を上下反転

1. ディスプレイに TINT と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. Yes/No が表示されます。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押して Yes、No を選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Self Test】

セルフ・テストプログラムを実行します。

1. ディスプレイに TEST と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. マニュアル・テストが開始されます。

【Fixture Temp】

灯体の使用時間を表示します。

1. ディスプレイに TEMP と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 灯体の使用時間が表示されます。

【Fixture Time】

灯体の使用時間を表示します。

1. ディスプレイに FHRS と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 灯体の使用時間が表示されます。

【Firmware Version】

ソフトウェアのバージョンを表示します。

1. ディスプレイに VER と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 「ENTER」を押してソフトウェアのバージョンを表示します。

【Reset】

全モーターの位置をリセットします。

1. ディスプレイに RSET と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 灯体の全モーターがリセットされます。

オフセット調整



ホームポジションの調整を行います。「ENTER」を 5 秒以上長押しして、オフセット調整メニューに入ります。サブメニューから Pan オフセット、Tilt オフセットを調整することができます。

Pan オフセット- Pan のオフセットを調整します。

1. 「ENTER」ボタンを 5 秒以上長押しします。ディスプレイに PAN が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを押して数値を決定し、「ENTER」ボタンを押します。
3. 「MENU」ボタンを約 1 秒間押してメインメニューに戻ります。

ゴボ・オフセット-ゴボのオフセットを調整します。

1. 「ENTER」ボタンを 5 秒以上長押しします。ディスプレイに GOBO が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを押して数値を決定し、「ENTER」ボタンを押します。
3. 「MENU」ボタンを約 1 秒間押してメインメニューに戻ります。

DMX チャート

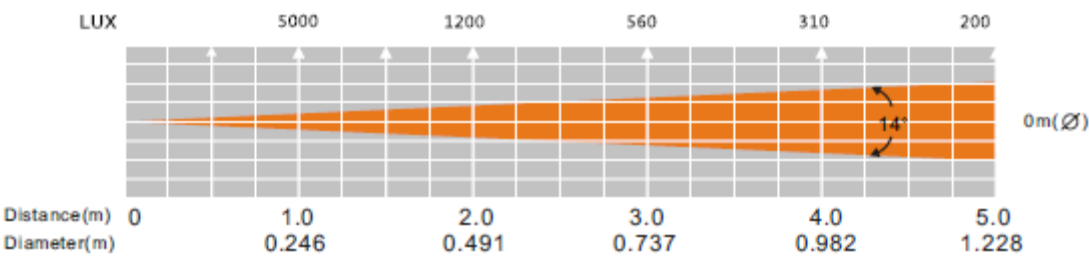
6 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	0 – 255	パンムーブ
2	0 – 9	チルトムーブ
	10 – 120	停止
	121 – 134	時計回り(速い-遅い)
	135 – 245	停止
	246 – 255	反時計回り(速い-遅い)
3	0 – 7	ストロボ
	8 – 15	クローズ
	16 – 131	オープン
	132 – 139	ストロボ(遅い-速い)
	140 – 181	オープン
	182 – 189	スローオープン-ファーストクローズ
	190 – 231	オープン
	232 – 239	ファーストオープン-スロークローズ
	240 – 247	オープン
	248 – 255	ランダムストロボ
4	0 – 7	カラーホイール
	8 – 14	オープン
	15 – 21	ゴボ 1 黄
	22 – 28	ゴボ 2 赤
	29 – 35	ゴボ 3 緑
	36 – 42	ゴボ 4 青
	43 – 49	ゴボ 5 RGB
	50 – 56	ゴボ 6 UV
	57 – 63	ゴボ 7 ライトブルー
	64 – 71	ゴボ 8 UV & ライトブルー
	72 – 78	オープンシェイク
		ゴボ 1 黄シェイク

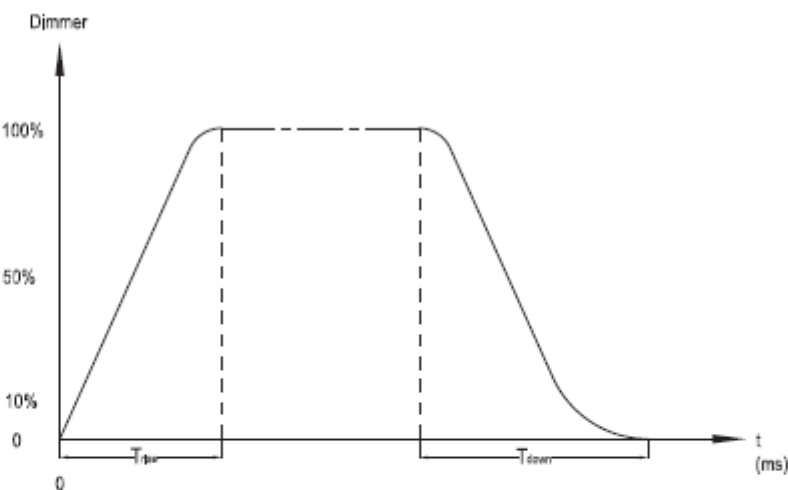
	79 – 85	ゴボ 2 赤シェイク
	86 – 92	ゴボ 3 緑シェイク
	93 – 99	ゴボ 4 青シェイク
	100 – 106	ゴボ 5 RGB シェイク
	107 – 113	ゴボ 6 UV シェイク
	114 – 120	ゴボ 7 ライトブルーシェイク
	121 – 127	ゴボ 8 UV & ライトブルーシェイク
	128 – 255	ゴボホイール回転(遅い-速い)
5	0 – 255	マスターディマー(0%– 100%)
6		ディマーモード
	0 – 20	STANDARD
	21 – 40	STAGE
	41 – 60	TV
	61 – 80	ARCHITECTURAL
	81 – 100	THEATER
	101 – 255	初期設定

技術資料

測光グラフ



ディマーカーブ



Ramp Effect	0 255 0S (Fade Time)		0 255 1S (Fade Time)	
	T _{rise} (ms)	T _{down} (ms)	T _{rise} (ms)	T _{down} (ms)
Standard	0	0	0	0
Stage	780	1100	1540	1660
TV	1180	1520	1860	1940
Architectural	1380	1730	2040	2120
Theatre	1580	1940	2230	2280

ヒューズ交換

1. 電源ケーブルをコンセントから抜きます。
2. 電源ケーブル差し込み口の下にあるヒューズホルダーを取り外します。
3. ヒューズを新しいものに交換し、ヒューズホルダーを元に戻します。

メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

1. 通常のガラスクリーナーを使い、柔らかい布でケースを拭きます。
 2. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで 20 日に一度を目安にクリーニングしてください。
 3. クリーニング後、電源を入れる前に、本体が完全に乾いていることを確認してください。
- ※クリーニングの頻度は、環境によって異なります。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
点灯しない	• 電源ケーブルが、正しく接続されているか確認してください。
暗い	• レンズを清掃してみてください。
電源が入らない	• 電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ヒューズが切れていないか確認してください。
サウンドに反応しない	• マイクを叩く音、非常に静かな音、ピッチの早い連続音には反応しない場合があります。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、もしくは正規代理店までお問い合わせください。

